

## エフエム八ヶ岳番組審議会報告

エフエム八ヶ岳はリスナーの皆様のご意見を番組制作に反映させ、より良い番組づくりに努めております。放送内容について皆様からのご感想、ご意見をお待ちしております。今後の番組制作の資料とさせていただきますので、どうぞお気軽にお寄せください。

### ■2020年5月

エフエム八ヶ岳 5月の番組審議会の議題は4月からの新番組「喜多 san's BAR」(毎週土曜午後6時、日曜再放送)。北杜市長坂町で企業を営んでいる山梨県中小企業家同友会代表理事、北原正倫さんがバーテンダー役で、八ヶ岳山麓にかかわりのある会員の皆さんを客に見立てて、地域経済の話を中心に音楽を交えながら30分、楽しく話してもらうのが趣旨。放送内容について、審議委員6名の主な意見は次の通りです。

- ・地域の産業や商店などの実情や人々との結びつきを知ることができる素晴らしい企画で、興味を持って聞くことができた。時間帯もよく、晩酌をしながら「ラジオを聞きながらBARにいる気分」にもなれた。会社紹介に加えて地域経済の具体的な状況などを盛り込むと、更によくなるのではないかと。
- ・実業家である北原さんの多芸さに共感を覚えるとともに、番組構成もプロ並みであることや、番組への積極さが随所に感じられる良い番組だと思う。さらにおしゃれで楽しい番組を期待している。
- ・登場する「客」の企業主や商店主の話も分かりやすく、好感が持てる。地域の産業や商店の発展と活性化に大いに寄与されることを期待している。
- ・地域社会は中小企業の活動によって動いている。市民との距離も近い地元の企業経営者の話を聞く機会となるとともに、中小企業の皆さんがこの大変な時代によく頑張っている姿が伝わってきた。
- ・会社の中身の紹介が主になるのはやむを得ないと思うが、少し退屈な感じがした。もう一人「客」を増やして、三人ぐらいで話をすればもっと楽しく、弾んだトーク番組になるかもしれない。経済人が作っている番組の内容になる工夫をしてほしい。
- ・北原さんはよくゲストから話を引き出しているが、コメンテーターにはならないほうがよいのではないかと。
- ・昨今のトーク番組はテンポの良さ、ノリの良さを重視するものが多いが、ある程度人生経験を重ね、社会的・経済的な地位を培ってきた「大人の話」は、語り口も落ち着いていて、安心して聞ける内容になっていた。
- ・「客」の仕事の内容はそれぞれなので、特に評価するものではないと思うが、誇りと自信と思入れに満ちていて、興味深いものだった。
- ・どちらかといえばよい番組だと思う。ただ可もなく不可もなくといった印象。話題のポイントが多すぎる感じがした。
- ・北原さんの声やお話、客のゲストの方のお話、共にとてもよかったと思う。ただその間に音楽をもう1曲挟んでもよかった。